



ASTON MARTIN

ル・マン24時間レース アストンマーティンレーシング念願のGT1クラス制覇



6月16日17日の2日間 サルテ市街地サーキットで開催されました「ル・マン24時間レース」で、アストンマーティン DBR9(カーナンバー009)が総合5位・GT1クラス優勝を遂げました。参戦再開3年目によりやく昨年・一昨年の雪辱を果たしました。ウェットとドライが混在する難しいコンディションの中、009号車は、ノントラブルで走破し、3名のドライバー達(ディビッド・ブラバム、リカルド・リデル、ダレン・ターナー)もドライビングミスなくそれぞれのステイントを走りきりました。

今回、この009号車のドライバー3名のうち2名には、試験的にアストンマーティンレーシングのテクニカルパートナー (<http://www.astonmartinracing.com/eng/partners>) であり、また弊社のお客様でもある Immun'Age(イミュナーージュ) (<http://www.ori-japan.com/>) の医療チームによる、コンディショニングサポートが行われました。このサポートを受けたドライバー2名は、残り1名のドライバーよりも体力の消耗が少なく、集中力を落とすことなくドライビングを続けることができ、ペースカーが登場するような難しいウェットコンディションの中も、ミスなく24時間を走破することができました。

また、今回出走した6台のアストンマーティン DBR9は、全車完走いたしました。

リザルト (<http://www.astonmartinracing.com/eng/results/2007/lemans24hours2007/lemans2007/>)

